

## 医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	トリアージ演習における4年次看護学生の学び
研究責任者	医学部看護学科 臨床看護学講座 教授 森 恵子
研究機関名	浜松医科大学医学部看護学科
研究目的と意義	4年次看護学生のトリアージ演習体験からの学びを明らかにすること。
研究期間	2015年1月（倫理委員会承認後）～2015年10月
研究方法	<p>●対象となる学生：浜松医科大学医学部看護学科4年生のうち、救急看護の履修学生。</p> <p>●研究に使用する試料： 救急看護を履修した学生のうち、トリアージ演習終了後に提出された、「トリアージ演習における学び」のレポート。</p> <p>●研究方法</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 研究デザイン：レポート分析</li> <li>2. データ収集方法 <ol style="list-style-type: none"> <li>1) データ収集場所：浜松医科大学医学部看護学科</li> <li>2) 研究期間：倫理委員会承認後～平成27年10月。</li> <li>3) 研究対象 浜松医科大学医学部看護学科の4年生のうち、H26年度に、救急看護を選択していた学生37名から提出された、「トリアージ演習における学び」のレポート課題を分析対象とする。</li> <li>4) 研究対象の選定方法 H26年度に、救急看護の履修を行った4年次学生から提出されたすべてのレポート（37名分）とする。なお、浜松医科大学「看護研究に関する倫理審査部会」（浜松医科大学医の倫理委員会）において承認を得た後、学生の課題レポートを研究対象とし、分析を行う。</li> <li>5) 分析方法 37名から提出された「トリアージ演習における学び」のレポート課題を分析データとして、Krippendorff, K. の内容分析の手法を用いて、質的帰納的に分析を行い、4年次看護学生のトリアージ演習体験から</li> </ol> </li> </ol>

	<p>の学びについて明らかにする。なお、分析にあたっては、研究者間で分析結果についてディスカッションを行い、分析内容の信用性の確保に努める。</p> <p>IV. 倫理的配慮</p> <p>データの分析に際しては、浜松医科大学「看護研究に関する倫理審査部会」（浜松医科大学医の倫理委員会）において承認を得る。</p> <p>V. プライバシーの保持および個人情報の保護</p> <p>個人のプライバシーの保護と個人情報保護に細心の注意を払い、提供されたデータは研究目的以外に使用しないことを約束する。また個人が特定されないよう個人名はコード化し、連結不可能匿名化する。課題レポートは鍵のかかる場所に別々に保管し、研究終了後にシュレッダーにかけ処分する。</p> <p>VI. 研究成果の公表</p> <p>研究の成果については、専門の学会・学会誌等で公表する。公表時には個人が特定されないよう細心の注意を払う。</p>
問い合わせ先	<p>〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部看護学科 臨床看護学講座 担当者：森恵子 TEL：053-435-2828 FAX：053-435-2828 E-mail：<a href="mailto:keimori@hama-med.ac.jp">keimori@hama-med.ac.jp</a></p>